

2021年5月14日

各 位

会社名 株式会社ユーグレナ
 代表者名 代表取締役社長 出雲 充
 (コード番号: 2931)
 問合せ先 取締役副社長 永田 暁彦
 (TEL. 03-3454-4907)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社ユーグレナ（以下、「当社」といいます）は、本日公表いたしました「コールオプション行使によるキューサイ株式会社の連結子会社化プロセス開始に関するお知らせ」の内容及び最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月13日に公表しました2021年9月期（2020年10月1日～2021年9月30日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

<2021年9月期通期連結業績予想数値の修正（2020年10月1日～2021年9月30日）>

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,200	—	—	—	—
今回修正予想（B）	22,000	—	—	—	—
増減額（B－A）	6,800	—	—	—	
増減率（％）	44.7	—	—	—	
（参考）前期連結実績（2020年9月期）	13,317	△1,807	△1,457	△1,486	△16.00

（参考）調整後 EBITDA

前回発表予想 2021年9月期 △630 百万円

今回修正予想 2021年9月期 △200 百万円

※ 2021年9月期の業績予想は、売上高と調整後 EBITDA の2つを公表しております。調整後 EBITDA は、EBITDA(営業利益+のれん償却費及び減価償却費)+助成金収入+株式関連報酬としております。

<修正の理由>

当社は、本日開催の取締役会において、キューサイ株式会社（以下、「キューサイ」といいます）の発行済株式全てを保有する株式会社 Q-Partners（以下、「Q-Partners」といいます）の株式を追加取得して、当社の Q-Partners における出資比率を 12.84%から 49%まで引き上げるために、当社、株式会社アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンド（以下、「AP ファンド」といいます）及び東京センチュリー株式会社（以下、「東京センチュリー」といいます）の間で締結した株主間契約に基づく、当社の AP ファンド及び東京センチュリーが保有する Q-Partners の株式に対するコールオプション（以下、「本コールオプション」といいます）を行使することを決議いたしました（詳細は本日公表いたしました「コールオプション行使によるキューサイ株式会社の連結子会社化プロセス開始に関するお知らせ」をご参照ください）。

当社は、本コールオプションの行使により、2021年6月30日をみなし取得日として、Q-Partners を通じてキューサイを連結子会社化する予定であり、新たに Q-Partners 及びキューサイの 2021年7～9月の損益を合算した通期連結業績予想を算出いたしました。

また、Q-Partners 及びキューサイの損益の合算以外の主要要素として、2021年1月21日付「簡易株式交換による株式会社 LIGUNA の完全子会社化に関するお知らせ」にて公表し、2021年3月1日付で完全子会社化が完了した株式会社 LIGUNA の損益の合算、エネルギー・環境事業において当初見込んでいた助成金収入の計上時期が2022年9月期に後倒しとなることによる営業外収益の減少、Q-Partners 及びキューサイの連結子会社化に伴う監査対応費用等のコスト増を、今回修正いたしました通期連結業績予想に反映しております。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上